

大学等研究者の

コーヒー片手に、大学研究者の
話が聞けるイベント

第6回

ミニシーズ発信会

研究シーズのビジネスへの
生かし方を見つけない

令和6年11月8日（金）14:00～16:00

場所 岡山県 企業と大学との共同研究センター会議室
（岡山市津島中1-1-1 岡山大学旧事務局庁舎2階）

研究者と気軽に意見交換
してみたい



定員 先着8名

今回のテーマと講師の先生

「生体デバイスを用いた機能性食品の効果スクリーニング及び有効性評価」

岡山県立大学 保健福祉学部栄養学科 准教授 池口 主弥 氏



ミニシーズ発信会とは

これまで大学等の研究者と接点がなかった企業を主な対象とした、研究者の研究シーズを聞き、気軽に意見交換できるイベントです。テーマに関する情報収集や、今後の連携の可能性を探っていただく場として活用いただけます。



1 今回ご紹介するシーズ

「食品が持つ機能性成分の測定と評価」

機能性食品開発学研究室では動物、ヒトを対象とし、食品素材・成分の機能性評価を行っている。特にヒト試験においては、深部体温計測器「CORE」、自律神経活動計測器「TAS9VIEW」、呼気ガス分析装置「AE-300S」などの生体デバイスを用いて食品素材・成分を摂取した際の微細なシグナルの変化を計測することで、食事エネルギーの代謝効率を予測し、いわゆる「メタボ解消・抗肥満」に資する機能性食品の開発を行っている。また、評価にシステムティックレビュー・メタアナリシスの手法を取り入れることで、他の素材・成分と比較した際の効果強度の予測も手掛けており、省力的・効率的な機能性食品素材・成分の探索・開発が可能である。



2 対象となる企業

- ・機能性成分を活かした商品開発をしたい企業
- ・自社商品の機能性成分を明らかにしたい企業
- ・食品関連企業 等



3 当日のプログラム（予定）

14:00～14:05	開会、参加者自己紹介
14:05～14:55	研究者からのシーズ発信（50分程度）
14:55～15:05	休憩
15:05～16:00	フリーディスカッション（55分程度）

お申込は
裏面から



講師プロフィール

岡山県立大学
保健福祉学部 栄養学科 准教授 池口 主弥 氏

岡山大学大学院農学研究科農業生産学修了後、(株)加ト吉(現:テーブルマーク)入社、その後(株)東洋新薬に転職し特定保健用食品(トクホ)開発部門の立ち上げを行い、複数のトクホの開発・申請に従事、在職中に岡山県立大学にて博士号(栄養学)を取得。次の(株)山田養蜂場では商品企画開発部門に所属し、機能性表示食品の企画・開発・届出を実施。前職のDIC(株)ではR&D統括本部に所属し、総合研究所にて機能性素材の基礎研究に従事する傍ら、製品本部商品企画・開発部門の兼務により、商品企画・開発・マーケティング、機能性表示食品の開発・届出を担当。
2023年4月から岡山県立大学にて機能性食品開発学を担当。



ミニシーズ発信会参加申込書 **締切 令和6年11月7日(木) 17:00**

FAX・メールでのお申し込み

コードからでも
申込可能!



https://www.optic.or.jp/okayamassn/event_detail/index/.3378

以下の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください

企業名				
連絡先	電話番号			
	メールアドレス			
参加者	役職		氏名	
	役職		氏名	
	役職		氏名	
	役職		氏名	

お申し込み・お問い合わせ先

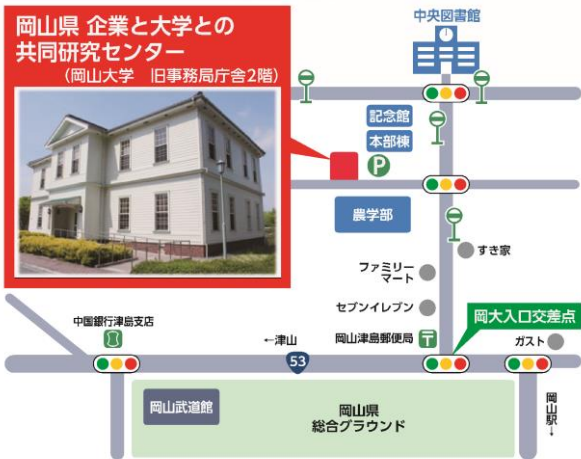
公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部
岡山県 企業と大学との共同研究センター
担当: 大平・神子戸

 kdc@optic.or.jp

 086-898-2820

 086-898-2822

会場へのアクセス



取得した個人情報は、当イベント運営のほか、岡山県 企業と大学との共同研究センターが実施する、産学連携に関する情報提供の目的で使用します。本人の許可なく第三者に開示・提供することはありません。